



国際労働協会の反対手に対する件

今や資本主義列強は第二次帝國主義戦争の危機を前にして湧き上る無産階級の反抗とソヴエット聯邦の押ける建設事業の進展に益々彼等の内在的矛盾を深めて恐慌と没落の危機に当面してゐる。従つて彼等は一方に於てソヴエット聯邦に對する極度の防衛國內無産大衆に對する強圧と強度の採取を加へ、ある。

が、資本家階級必死の防衛と迫害の中にもソヴエット聯邦に於ける建設事業は著しき成功を収めて世界プロレタリアトに對する確信と信頼を集め、反資本主義勢力を動員して階級的國際運動の成功を見つゝ、ある。

之に對して支配階級は一部社会民主主義者や幹を買収して無産階級の階級的成長を妨害し、彼等の援助をためしめんとして居る。國際労働協会試とも最も大規模なる社会民主主義者や幹の養成機関であり買収の場である。この國際労働協会試を以て労働者農民の戦争化を喰ひ止め偽議せんとするのだ。

見よ彼等は先に國際プロレタリアートの裏切者國際労働協会試の理事長トーマスを招待してダラ幹論文面を初めとして中間行の社会民主主義